

ビューティビジネス	履修年次	3・4	
	単位	2	
菅野 沙織	配当期	前	
	授業方法	演習 / 対面	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>ビューティビジネスとは顧客を美しくするビジネスで、一般的に美容室、エステ、ネイルなどのサロン業界や、ヘアケア・スキンケア・ボディケア・メイク商品などの化粧品業界を指す。しかし、外見や外側からだけでなく、内面美容と健康をトータルに提案するヨガスタジオや、健康補助食品・ライフスタイル雑貨・インナーウェアなどの商品も含まれるかもしれない。このように、ビューティビジネスは、従来の業態におさまらず、美しさの定義に関して多様化する顧客ニーズを満たすビジネスで、女性だけでなく、男性にも広がっている市場である。</p> <p>この講座では、美容商品の企画、ブランディング、SNS などデジタル時代におけるコミュニケーションの設計、マーケティング、流通までを事例を織り交ぜながら学んでいく。また、美容業界は SDGs に早くから取り込んでいる企業が多く、持続可能な社会と環境を無視したビジネスは不可能となりつつあるため、社会との関わりも一緒に考えていく。</p> <p>また、演習として、学生の皆さんの日常生活からのインサイト(見識)を活用し、新たなビジネスチャンスの発見につなげ、美容商品のブランディング・販売促進・PR の方法、社会的価値をグループで討議し、ビューティビジネスで成功する為の思考の枠組みと社会との関わりを理解する。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・狭い意味でのビューティビジネス(化粧品業界・サロン業界)に関する知識を有している。</li> <li>・ビューティビジネスを成功させるためのカギとなる成功要因を整理できる。</li> <li>・ビューティビジネスを健全に維持する為のビジネス構造が理解できる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
授業出席、授業外学習、課題提出を総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーション	8	デジタル時代における化粧品メーカーの取り組み② マーケティング・広告編
2	化粧品業界の概要	9	異業種連携の経営戦略
3	商品ブランディング① ブランディング編	10	ビューティビジネスと社会貢献
4	商品ブランディング② 商品企画編	11	ビューティビジネスの経営戦略
5	ビューティビジネスの経営戦略	12	視察×レポート
6	ブランディング実践 グループ討議・発表	13	新しいビジネスチャンス グループ討議・発表
7	デジタル時代における化粧品メーカーの取り組み① サービス編	14	新しいビジネスチャンス グループ討議・発表